

# 【略歴】

1985年 鹿児島大学医学部卒業

第一外科 (現消化器・乳腺甲状腺外科) 教室入局

1996年 鹿児島大学第一外科助手

2002年 米国留学(UCLA、メイヨークリニックなど)

2009年 鹿児島大学第一外科講師

鹿児島大学医学部保健学科外科分野教授

2019年 鹿児島大学医学部保健学科長

鹿児島大学医学部副医学部長

2021年 医療法人倫生会三州病院長

# 【資格】

日本外科学会専門医 · 指導医

日本消化器外科学会専門医 · 指導医

日本膵臓学会専門医・指導医

日本肝胆膵外科学会高度技能指導医

日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医



新地洋之 新院長

この度長年勤務いたしました鹿児島大学を退職し、4月1日より医療法人倫生会三州病院長に就任致しました。 私は1985年鹿児島大学医学部を卒業後、同大学第一外科(現在の消化器外科・乳腺甲状腺外科)に入局し、 長年胃・大腸・肛門および肝臓・胆嚢・膵臓疾患の手術に携わって来ました。とくに胆石症や膵臓癌について は専門的に診断と治療(手術や抗がん剤治療)を行って来ました。

三州病院は消化器・乳腺・肛門・高血圧・心臓疾患のほかに、整形外科(脊椎・関節)・糖尿病・肝臓専門 外来を開設しております。また、診断・治療(内視鏡手術・腹腔鏡手術・開腹外科手術・化学療法)・病理部 門を有する消化器・乳腺の専門病院として、これまで多くの患者様の診療を行ってまいりました。

これからも当院の専門外来心臓、高血圧、消化器、乳腺、ヘルニア、肛門疾患、緩和ケア・訪問看護ステー ションを中心に、手術、化学療法を積極的に行ってまいります。

これまでの経験と実績を生かして、質の高い医療とともに患者様に寄り添う心温まる優しい医療をご提供し、 地域の方々に信頼される病院を目指して行きたいと思っております。

何卒よろしくお願い申し上げます。

三州病院 院長 新地 洋之

皆さまにおかれましてはお変わりなくご清祥の事と存じます。

コロナ新株やオリンピック開催などのニュースに気を取られているうちに桜 も満開となってしまいました。

さて、当院は2021年5月8日で開院33年となります。その節目の年に院長と して新地洋之先生をお迎えする事となりました。

新地洋之先生は鹿児島大学医学部教授として診療・研究・教育にご活躍し てこられました。ご専門の肝胆膵外科を中心とした医療はもちろんこれまで の豊富な経験をこの都城の地で展開してくださるものと期待しているところ です。

新地洋之院長の下、更に「患者さま中心の質の高い医療の提供」の実現に 努力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げま



理事長 横山 憲三

暖かい日が多くなり、春の足音がしっかりと聞こえ始めましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。当院の 桜も開花したなと思っていたら、春の訪れを告げるようにあっという間に満開となりました。

桜はバラ科の植物で花言葉は「優雅な女性」、見ごろは10日~2週間程です。

日本で桜の花見を始めたのは嵯峨天皇で、天皇家の中には桜町天皇や後 桜町天皇など名前に桜が付く天皇もいらっしゃたそうです。ちなみに後桜 町天皇は日本最後の女性天皇となりました。日本人に古くから愛される桜 ですが、開花する前年の夏には、冬芽(とうが)の中でスタンバイして半 年以上も咲き誇る日を待っているそうです。(\*冬芽とは葉を落とした枝 についているカプセル状のもので、冬芽の中には小さく折りたたまれた葉 や花の蕾が入っています。)

桜も美しい花を咲かせるために半年以上も前から準備していると思うと 何事にも準備が必要だと感じさせられます。

2019年からコロナウイルスの影響で花見を始め、様々なイベントや院内 行事が中止となりました。ですが、いつか花咲く日のために冬芽のように しっかりと準備を行って参ります。



HP/広報誌委員会 冨村 真吾

当院の桜



お正月を迎えたと思っていたら、あっという間に桜が満開になり月日の早さを実感しております。 さて、新年度を迎え、当院の診療体制も変わります。新地洋之先生が新院長となり、理事長と院長を兼任してい た横山憲三が理事長となります。

病院の基本理念である「患者さま中心の質の高い医療 の提供」を忘れず、スタッフー同新体制の下、邁進し て参ります。

HP·広報誌委員会 冨村真吾



HP: http://www.sanshu.org

